

事業報告書

平成 29 年 12 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日

公益財団法人 東京コミュニティー財団

1. 当期の概要

当期も、引き続きコミュニティー財団としての事業拡大を目指して、新たな基金の設立に向け、寄附検討者等との面談を通じ、当財団の設立目的、事業概要の説明等、民間の自主的な社会貢献活動における「コミュニティー財団形式」の理解と啓蒙に努めた。

当財団は、コミュニティー財団であり、財団自らが実際の社会貢献活動を行わないため、寄附検討者との面談や電話での相談においては、コミュニティー財団の「意義」と助成の「形式」の説明を行った。また、既に個人で寄附等の社会貢献活動をされている寄附検討者には、自身が関与されている非営利団体等へ必ずしも助成できる訳ではなく、広く公募した上で財団内での諸手続を経て決定される旨の説明を行ったが、結果、当財団への興味を失う方も散見された。一方で、第9期末より続く個人の寄附検討者との面談においては、高額な基金設置を検討する方との面談を引き続き行い、高額寄附ニーズについて理解を得ることができた。残念ながら期中での新基金設立にまでは至らなかったものの、そうした寄附検討者のニーズに適うとともに、当財団の基盤を拡充することができる基金として、今後の具体化に向けて財団内での検討・準備を行った。

また、近い将来の財団規模の拡大に備え、財団の運営体制の整備・拡充を行った。財団の「組織」「運営」「基金管理等」について、複数の財団規程を新設するとともに、平成30年2月開催の評議員会にて新たに監事を1名選任し、業務監査の実施と四半期毎の理事会での監査結果報告を行うことで、今後、財団規模が拡大した場合においても、財団が法令・規程等に基づき適正に運営される体制構築に向けての施策を行った。

以上、当期の活動の結果、既設基金の1つについては昨年に続き助成を実施した。また、新設の基金については、来期以降の設立を見据え引き続き検討を進めていく方針である。

2. 資金の獲得

- (1) 寄付金：ファンドクリエーション基金へ法人より50万円、財団運営全般への寄付として法人より74万円、計124万円の寄付をいただいた。
- (2) その他：補助金等、その他寄付以外による資金獲得はなかった。

3. 助成事業

ファンドクリエーション基金より、10件の非営利組織へ計50万円の助成を行った。

4. 広報活動

最小限の費用で効果的な広報活動を行う方策を模索したが、具現化することができなかった。

5. 管理関係

<評議員会>

開催日	報告事項	決議事項
平成 30 年 2 月 27 日	(1) 第 9 期 決算報告の件 (2) 公益認定等委員会からの報告書の提出要求に至る経緯と、今後の対応についての件	(3) 第 9 期事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、付属明細書の承認の件 (4) 理事 2 名選任の件 (5) 監事 1 名選任の件
平成 30 年 7 月 27 日	(1) 公益認定等委員会への報告書の提出の件 (2) 財団運営体制の整備・拡充に関する件	—

<理事会>

開催日	報告事項	決議事項
平成 29 年 12 月 27 日	(1) 第 9 期第 4 四半期 業務執行状況報告	—
平成 30 年 2 月 8 日	(1) 第 9 期事業報告、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、並びにこれらの附属明細書等の報告 (2) 公益認定等委員会からの 2 回目の報告要求の件	(3) 第 9 期事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、付属明細書の承認の件 (4) 定時評議員会の招集の件
平成 30 年 2 月 27 日	(1) 公益認定等委員会への報告書提出の延期の件	(2) 公益認定等委員会に対する報告書の作成についての件
平成 30 年 3 月 22 日	—	(1) 公益認定等委員会に提出する報告書の承認の件
平成 30 年 4 月 12 日	(1) 第 10 期第 1 四半期業務執行状況報告 (2) 公益認定等委員会への報告書の提出の件	(3) 財団の規程新設の件 (4) 業務監査計画の承認の件
平成 30 年 7 月 27 日	(1) 第 10 期 第 2 四半期業務執行状況報告 (2) 第 10 期 第 2 四半期業務監査結果の報告 (3) 公益認定等委員会への対応の件	—

平成 30 年 11 月 16 日	(1) 第 10 期 第 3 四半期業務執行状況報告 (2) 第 10 期 第 3 四半期業務監査結果の報告 (3) 公益認定等委員会への対応の件	(4) 第 11 期 事業計画、収支予算書承認の件
平成 30 年 11 月 29 日	—	「ファンドクリエーション基金」 今年度助成先の承認の件

<助成委員会>

開催日	報告事項	決議事項
平成 30 年 11 月 26 日	—	「ファンドクリエーション基金」 今年度助成先の決定の件